

「タイにおける日系企業の進出目的及び実態に関する調査」 調査結果

ポスト・ドクター（専修大学商学部兼任講師） 新島 裕基

1. 調査の目的と方法

本アンケート調査は、タイの現地企業と日系企業を対象に、経営課題等を明らかにすることを目的に実施したものである。

調査の方法は、アンケート調査票を調査先の担当者にインターネットや手渡しなどを通じて配布し、73社から回答を得られた。

2. 調査結果

(1) 回答企業の概要

① 業種分類

業種に対する回答で最も多いのは製造業で、全体の約71.2%を占めている。

表1 業種分類

選択肢	回答数	比率 (%)
製造業	52	71.2%
その他	21	28.8%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

② 設立年

設立年に対する回答で最も多いのは、1996年、2012年、2014年、2015年で、それぞれ全体の約5.5%を占め、次に多い回答は、2008年、2010年、2013年で、それぞれ全体の約4.1%を占めている。

表2 設立年

設立年	1956年	1976年	1983年	1986年	1989年	1992年	1996年	1997年	2001年	2002年
回答数	1	1	1	2	1	1	4	1	2	2
比率 (%)	1.4%	1.4%	1.4%	2.7%	1.4%	1.4%	5.5%	1.4%	2.7%	2.7%
設立年	2003年	2004年	2005年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
回答数	2	2	2	1	3	1	3	2	4	3
比率 (%)	2.7%	2.7%	2.7%	1.4%	4.1%	1.4%	4.1%	2.7%	5.5%	4.1%
設立年	2014年	2015年	2016年	無回答	計					
回答数	4	4	1	25	73					
比率 (%)	5.5%	5.5%	1.4%	34.2%	100.0%					

③ 年間売上高

年間売上高に対する回答で最も多いのは、100,000 \$ 未満で、全体の約 31.5% を占めている。次に多いのは 1,000,000 \$ 以上で、全体の約 30.1% を占めている。

表 3 年間売上高

年間売上高	回答数	割合
100,000 \$ 未満	23	76.7%
100,000 ~ 300,000 \$ 未満	12	40.0%
300,000 ~ 500,000 \$ 未満	10	33.3%
500,000 ~ 1,000,000 \$ 未満	6	20.0%
1,000,000 \$ 以上	22	73.3%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

④ 正社員数

正社員数に対する回答で最も多いのは、1 人～ 50 人で全体の約 37% を占め、次に多いのは、51 人～ 200 人および 201 人以上で、それぞれ全体の約 21.9% を占めている。

表 4 正社員数

選択肢	回答数	比率 (%)
1 人～ 50 人	27	37.0%
51 人～ 200 人	16	21.9%
201 人以上	16	21.9%
無回答	14	19.2%
合計	73	100.0%

⑤ 主な輸出国

主な輸出国で最も多い回答は、中国で全体の約 21.6% を占めている。次に多いのは、タイ国内で全体の約 18.9% を占めている。

表 5 主な輸出国 (複数回答可)

選択肢	回答数	比率 (%)
タイ (国内)	28	18.9%
ミャンマー	9	6.1%
カンボジア	11	7.4%
ベトナム	11	7.4%
ラオス	11	7.4%
上記以外の ASEAN 諸国	19	12.8%
日本	8	5.4%
中国	32	21.6%
アメリカ	7	4.7%
オーストラリア	2	1.4%
ヨーロッパ	3	2.0%
ロシア	1	0.7%
フランス	1	0.7%
スコットランド	1	0.7%
インド	1	0.7%
東南アジア	1	0.7%
バングラデシュ	1	0.7%
シンガポール	1	0.7%
無回答	0	0.0%
合計	148	100.0%

⑥ 主な輸出先での主な販売先

主な輸出先での主な販売先で最も多い回答は、タイローカル企業で全体の約 40.5% を占めている。次に多いのは、非日系外資系企業で全体の約 35.1% を占めている。

表 6 主な輸出先での主な販売先 (複数回答可)

選択肢	回答数	比率 (%)
日系系列企業	8	10.8%
非日系外資系企業	26	35.1%
タイローカル企業	30	40.5%
日系非系列企業	9	12.2%
その他	1	1.4%
無回答	0	0.0%
合計	74	100.0%

⑦ 主な輸入国

主な輸入国で最も多い回答は、タイ国内で全体の約30%を占めている。次に多いのは、上記以外のASEAN諸国で全体の約20%を占めている。

表7 主な輸入国（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
タイ（国内）	24	30.0%
ミャンマー	6	7.5%
カンボジア	9	11.3%
ベトナム	2	2.5%
ラオス	4	5.0%
上記以外のASEAN諸国	16	20.0%
日本	5	6.3%
中国	6	7.5%
アメリカ	1	1.3%
ドイツ	1	1.3%
シンガポール	1	1.3%
無回答	5	6.3%
合計	80	100.0%

⑧ 主な輸入国での主な調達先

主な輸入国での主な調達先で最も多い回答は、タイローカル企業で全体の約49.3%を占めている。次に多いのは、非日系外資系企業および日系非系列企業でそれぞれ全体の約17.3%を占めている。

表8 主な輸入国での主な調達先（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
日系系列企業	5	6.7%
非日系外資系企業	13	17.3%
タイローカル企業	37	49.3%
日系非系列企業	13	17.3%
現地非系列企業	2	2.7%
その他	0	0.0%
無回答	5	6.7%
合計	75	100.0%

(2) 設問1. タイ進出を決定する決め手となったもの

タイ進出を決定する決め手となった理由で最も多い回答は、「支援機関や商社からの支援があったから」で全体の約42.4%を占めている。次に多いのは、「取引先からの要請・支援があったから」で全体の約20.7%を占めている。

表9 設問1の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
親会社からの勧誘・支援があったから	16	17.4%
取引先からの要請・支援があったから	19	20.7%
良い現地パートナーが獲得できたから	14	15.2%
支援機関や商社からの支援があったから	39	42.4%
その他	4	4.3%
無回答	0	0.0%
合計	92	100.0%

(3) 設問2. 生産場所

生産場所で最も多い回答は、「工業団地以外の工場で製造」で全体の約38.6%を占めている。次に多いのは、「タイローカル資本系工業団地内の工場で製造」で全体の約20.5%を占めている。

表 10 設問 2 の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
日系工業団地内レンタル工場で製造	1	1.2%
タイローカル資本系工業団地内レンタル工場で製造	13	15.7%
非日系外資の工業団地レンタル工場で製造	9	10.8%
工業団地以外のレンタル工場で製造	9	10.8%
日系工業団地内の工場で製造	1	1.2%
タイローカル資本系工業団地内の工場で製造	17	20.5%
非日系外資の工業団地内の工場で製造	1	1.2%
工業団地以外の工場で製造	32	38.6%
無回答	0	0.0%
合計	83	100.0%

(4) 設問 3. 販売先

販売先で最も多い回答は、「タイローカル生産法人が同時に販売も行っている」で全体の約 32.1% を占めている。次に多いのは、「タイローカル系の商社や販売会社に委託している」で全体の約 24.5% を占めている。

表 11 設問 3 の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
タイローカル生産法人が同時に販売も行っている	34	32.1%
独自の現地販売法人を設立して実施している	22	20.8%
日系の商社や販売会社に委託して販売している	6	5.7%
タイローカル系の商社や販売会社に委託している	26	24.5%
製品は全て輸出しており、現地市場への販売はない	14	13.2%
その他	4	3.8%
無回答	0	0.0%
合計	106	100.0%

(5) 設問 4. タイでの操業における重要項目

タイでの操業における重要項目で最も多い回答は、「製造コスト削減」で全体の約 24% を占めている。次に多いのは、「タイローカル市場の開拓・拡大」で全体の約 21.8% を占めている。

表 12 設問 4 の回答結果（3 項目まで回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
製造コスト削減	43	24.0%
流通コスト削減	24	13.4%
納品リードタイム削減	17	9.5%
タイローカル市場の開拓・拡大	39	21.8%
取引先への部品等の供給	23	12.8%
日本への輸出	8	4.5%
第三国への輸出	23	12.8%
その他	2	1.1%
無回答	0	0.0%
合計	179	100.0%

注：4 項目まで選択した回答がある。

(6) 設問5. タイでの経営課題の重要性

① 展開目的を明確にすること

タイでの経営課題のうち、展開目的の明確化で最も多い回答は、「あまり重要ではない」で全体の約45.2%を占めている。次に多いのは「重要ではない」で全体の約35.6%を占め、これら2つで全体の約80.8%を占めている。

② 展開に向けての資金調達

タイでの経営課題のうち、展開に向けての資金調達で最も多い回答は、「あまり重要ではない」で全体の約54.8%を占めている。次に多いのは「重要ではない」で全体の約32.9%を占め、これら2つで全体の約87.7%を占めている。

③ 良きパートナーや人脈を得ること

タイでの経営課題のうち、良きパートナーや人脈を得ることで最も多い回答は、「あまり重要ではない」で全体の約46.6%を占めている。次に多いのは「重要ではない」で全体の約38.4%を占め、これら2つで全体の約85%を占めている。

④ 人材の確保・育成

タイでの経営課題のうち、人材の確保・育成で最も多い回答は、「あまり重要ではない」で全体の約50.7%を占めている。次に多いのは「重要ではない」で全体の約30.1%を占め、これら2つで全体の約80.8%を占めている。

⑤ 日本と本社と現地製造拠点とのコミュニケーション

タイでの経営課題のうち、日本と本社と現地製造拠点とのコミュニケーションで最も多い回答は、「あまり重要ではない」で全体の約43.8%を占めている。次に多いのは「重要ではない」で全体の約32.9%を占め、これら2つで全体の約76.7%を占めている。

表13 設問5①の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	1	1.4%
やや重要である	1	1.4%
どちらともいえない	12	16.4%
あまり重要ではない	33	45.2%
重要ではない	26	35.6%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表14 設問5②の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	0	0.0%
どちらともいえない	9	12.3%
あまり重要ではない	40	54.8%
重要ではない	24	32.9%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表15 設問5③の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	1	1.4%
どちらともいえない	10	13.7%
あまり重要ではない	34	46.6%
重要ではない	28	38.4%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表16 設問5④の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	3	4.1%
どちらともいえない	11	15.1%
あまり重要ではない	37	50.7%
重要ではない	22	30.1%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表17 設問5⑤の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	2	2.7%
どちらともいえない	15	20.5%
あまり重要ではない	32	43.8%
重要ではない	24	32.9%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

⑥ 賃金コスト上昇への対応

タイでの経営課題のうち、賃金コスト上昇への対応で最も多い回答は、「重要ではない」で全体の約 38.4% を占めている。次に多いのは「あまり重要ではない」で全体の約 37% を占め、これら 2 つで全体の約 75.4% を占めている。

⑦ 物流コスト上昇への対応

タイでの経営課題のうち、物流コスト上昇への対応で最も多い回答は、「重要ではない」で全体の約 45.2% を占めている。次に多いのは「あまり重要ではない」で全体の約 35.6% を占め、これら 2 つで全体の約 80.8% を占めている。

⑧ タイでの販売先の拡大

タイでの経営課題のうち、タイでの販売先の拡大で最も多い回答は、「重要ではない」で全体の約 57.5% を占めている。次に多いのは「あまり重要ではない」で全体の約 31.5% を占め、これら 2 つで全体の約 89% を占めている。

⑨ 原材料などの調達先の確保

タイでの経営課題のうち、原材料などの調達先の確保で最も多い回答は、「あまり重要ではない」で全体の約 50.7% を占めている。次に多いのは「重要ではない」で全体の約 41.1% を占め、これら 2 つで全体の約 91.8% を占めている。

⑩ 品質管理

タイでの経営課題のうち、品質管理で最も多い回答は、「重要ではない」で全体の約 63% を占めている。次に多いのは「あまり重要ではない」で全体の約 31.5% を占め、これら 2 つで全体の約 94.5% を占めている。

表 18 設問 5 ⑥の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	1	1.4%
どちらともいえない	17	23.3%
あまり重要ではない	27	37.0%
重要ではない	28	38.4%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表 19 設問 5 ⑦の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	3	4.1%
どちらともいえない	11	15.1%
あまり重要ではない	26	35.6%
重要ではない	33	45.2%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表 20 設問 5 ⑧の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	3	4.1%
どちらともいえない	5	6.8%
あまり重要ではない	23	31.5%
重要ではない	42	57.5%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表 21 設問 5 ⑨の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	1	1.4%
どちらともいえない	5	6.8%
あまり重要ではない	37	50.7%
重要ではない	30	41.1%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表 22 設問 5 ⑩の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	0	0.0%
どちらともいえない	4	5.5%
あまり重要ではない	23	31.5%
重要ではない	46	63.0%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

⑪ 代金の回収

タイでの経営課題のうち、代金の回収で最も多い回答は、「あまり重要ではない」および「重要ではない」で、それぞれ全体の約43.8%を占め、これら2つで全体の約87.6%を占めている。

⑫ 知識やノウハウなど知的財産保護

タイでの経営課題のうち、知識やノウハウなど知的財産保護で最も多い回答は、「あまり重要ではない」で全体の約41.1%を占めている。次に多いのは「重要ではない」で全体の約39.7%を占め、これら2つで全体の約80.8%を占めている。

⑬ 工業団地の立地場所

タイでの経営課題のうち、工業団地の立地場所で最も多い回答は、「あまり重要ではない」で全体の約42.5%を占めている。次に多いのは「重要ではない」で全体の約28.8%を占め、これら2つで全体の約71.3%を占めている。

⑭ インフラ整備状況

タイでの経営課題のうち、インフラ整備状況で最も多い回答は「あまり重要ではない」で全体の約53.4%を占めている。次に多いのは「重要ではない」で全体の約24.7%を占め、これら2つで全体の78.1%を占めている。

⑮ タイの国内輸送体制

タイでの経営課題のうち、国内輸送体制で最も多い回答は「あまり重要ではない」で全体の約45.2%を占めている。次に多いのは「重要ではない」で全体の約39.7%を占め、これら2つで全体の約84.9%を占めている。

表 23 設問 5 ⑪の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	1	1.4%
どちらともいえない	8	11.0%
あまり重要ではない	32	43.8%
重要ではない	32	43.8%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表 24 設問 5 ⑫の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	6	8.2%
どちらともいえない	8	11.0%
あまり重要ではない	30	41.1%
重要ではない	29	39.7%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表 25 設問 5 ⑬の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	4	5.5%
どちらともいえない	17	23.3%
あまり重要ではない	31	42.5%
重要ではない	21	28.8%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表 26 設問 5 ⑭の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	0	0.0%
どちらともいえない	16	21.9%
あまり重要ではない	39	53.4%
重要ではない	18	24.7%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表 27 設問 5 ⑮の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	0	0.0%
どちらともいえない	11	15.1%
あまり重要ではない	33	45.2%
重要ではない	29	39.7%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

⑩ 輸出入・通関手続き

タイでの経営課題のうち、輸出入・通関手続きで最も多い回答は、「重要ではない」で全体の約 45.2% を占めている。次に多いのは「あまり重要ではない」で全体の約 42.5% を占め、これら 2 つで全体の約 87.7% を占めている。

⑪ タイの規制や制度への対応

タイでの経営課題のうち、タイの規制や制度への対応で最も多い回答は、「あまり重要ではない」で全体の約 54.8% を占めている。次に多いのは「重要ではない」で全体の約 41.1% を占め、これら 2 つで全体の約 95.9% を占めている。

⑫ 外資企業に対するタイ政府の方針

タイでの経営課題のうち、外資企業に対するタイ政府の方針で最も多い回答は、「重要ではない」で全体の約 49.3% を占めている。次に多いのは「あまり重要ではない」で全体の約 39.7% を占め、これら 2 つで全体の約 89% を占めている。

(7) 設問 6. タイでの経営リスクの影響度

タイでの経営リスクの影響度の 1 位で最も多い回答は、「良きパートナーや人脈を得ること」で全体の約 13.7% を占め、次に多いのは「展開に向けての資金調達」で全体の約 12.3% を占めている。

2 位で最も多い回答は、「タイでの販売先の拡大」で全体の約 16.4% を占め、次に多いのは「品質管理」で全体の約 13.7% を占めている。

3 位で最も多い回答は、「品質管理」で全体の約 15.1% を占め、次に多いのは「タイの規制や制度への対応」で全体の約 12.3% を占めている。

表 28 設問 5 ⑩の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	2	2.7%
どちらともいえない	7	9.6%
あまり重要ではない	31	42.5%
重要ではない	33	45.2%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表 29 設問 5 ⑪の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	0	0.0%
どちらともいえない	3	4.1%
あまり重要ではない	40	54.8%
重要ではない	30	41.1%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表 30 設問 5 ⑫の回答結果

選択肢	回答数	比率 (%)
重要である	0	0.0%
やや重要である	1	1.4%
どちらともいえない	7	9.6%
あまり重要ではない	29	39.7%
重要ではない	36	49.3%
無回答	0	0.0%
合計	73	100.0%

表 31 設問 6 の回答結果（上位 3 項目を回答）

選択肢	リスク影響度第 1 位		リスク影響度第 2 位		リスク影響度第 3 位	
	回答数	比率 (%)	回答数	比率 (%)	回答数	比率 (%)
①展開目的を明確にすること	5	6.8%	2	2.7%	1	1.4%
②展開に向けての資金調達	9	12.3%	1	1.4%	4	5.5%
③良きパートナーや人脈を得ること	10	13.7%	6	8.2%	1	1.4%
④人材の確保・育成	3	4.1%	2	2.7%	1	1.4%
⑤日本の本社と現地製造拠点とのコミュニケーション	0	0.0%	2	2.7%	2	2.7%
⑥賃金コスト上昇への対応	6	8.2%	1	1.4%	2	2.7%
⑦物流コスト上昇への対応	3	4.1%	8	11.0%	3	4.1%
⑧タイでの販売先の拡大	6	8.2%	12	16.4%	8	11.0%
⑨原材料などの調達先の確保	3	4.1%	1	1.4%	6	8.2%
⑩品質管理	8	11.0%	10	13.7%	11	15.1%
⑪代金の回収	3	4.1%	8	11.0%	4	5.5%
⑫知識やノウハウなど知的財産保護	1	1.4%	5	6.8%	2	2.7%
⑬工業団地の立地場所	2	2.7%	1	1.4%	1	1.4%
⑭インフラの整備状況	2	2.7%	1	1.4%	0	0.0%
⑮タイの国内輸送体制	3	4.1%	2	2.7%	6	8.2%
⑯輸出入・通関手続き	3	4.1%	5	6.8%	4	5.5%
⑰タイの規制や制度への対応	4	5.5%	5	6.8%	9	12.3%
⑱外資企業に対するタイ政府の方針	2	2.7%	1	1.4%	8	11.0%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	73	100.0%	73	100.0%	73	100.0%

(8) 設問 7. タイでのロジスティクスの課題

タイでのロジスティクスの課題で最も多い回答は、「通関業務に関する手間」および「輸送品質（振動・温度への対応等）」で、それぞれ全体の約 24% を占めている。次に多いのは、「道路ネットワークの整備」および「物流品質（誤配荷率・誤納品率・事故率等）」で、それぞれ全体の約 15.6% を占めている。

表 32 設問 7 の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
通関業務に関する手間	37	24.0%
道路ネットワークの整備状況	24	15.6%
現地の港でのコンテナ処理能力	21	13.6%
現地の港の開港時間	9	5.8%
輸送品質（振動・温度への対応等）	37	24.0%
物流品質（誤配荷率・誤納品率・事故率等）	24	15.6%
その他	2	1.3%
無回答	0	0.0%
合計	154	100.0%

(9) 設問 8. タイでのロジスティクスにおける輸送業務

① タイ国内の輸送方法

タイ国内の輸送方法で最も多い回答は、「タイローカル物流事業者に委託」で全体の約 54.8% を占めている。次に多いのは「自社で輸送」で全体の約 40.5% を占めている。

表 33 設問 8 ①の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
自社で輸送	34	40.5%
日系物流事業者に委託	4	4.8%
タイローカル物流事業者に委託	46	54.8%
無回答	0	0.0%
合計	84	100.0%

② タイからの輸出時の利用輸送手段

タイからの輸出時の利用輸送手段で最も多い回答は、「船舶」で全体の約 38% を占めている。次に多いのは、「トラック（タイローカル物流事業者に委託）」で全体の約 25% を占めている。なお、トラックは、自社で輸送、日系物流事業者に委託、タイローカル物流事業者に委託の 3 つの合計で約 43.5% を占めている。

表 34 設問 8 ②の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
トラック（自社で輸送）	19	17.6%
トラック（日系物流事業者に委託）	1	0.9%
トラック（タイローカル物流事業者に委託）	27	25.0%
鉄道	6	5.6%
船舶	41	38.0%
航空機	14	13.0%
無回答	0	0.0%
合計	108	100.0%

③ タイへの輸入時の利用輸送手段

タイへの輸入時の利用輸送手段で最も多い回答は、「船舶」で全体の約 46.4% を占めている。次に多いのは、「トラック（タイローカル物流事業者に委託）」で全体の約 20.2% を占めている。なお、トラックは、自社で輸送、日系物流事業者に委託、ミャンマーローカル物流事業者に委託の 3 つの合計で約 30.9% を占めている。

表 35 設問 8 ③の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
トラック（自社で輸送）	8	9.5%
トラック（日系物流事業者に委託）	1	1.2%
トラック（タイローカル物流事業者に委託）	17	20.2%
鉄道	5	6.0%
船舶	39	46.4%
航空機	14	16.7%
無回答	0	0.0%
合計	84	100.0%

(10) 設問 9. 今後の展開先として関心のある国・地域

今後の展開先として関心のある国・地域で最も多い回答は、「タイ（国内）の他地域」で全体の約 21.7% を占めている。次に多いのは、「ミャンマー」で全体の約 20% を占めている。

表 36 設問 9 の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
タイ（国内）の他地域	25	21.7%
ミャンマー	23	20.0%
カンボジア	16	13.9%
ベトナム	24	20.9%
ラオス	11	9.6%
その他	16	13.9%
無回答	0	0.0%
合計	115	100.0%

(11) 設問 10. 今後の展開先での展開形態

今後の展開先での展開形態で最も多い回答は、「業務提携（委託加工、委託販売）」で全体の約 25.2% を占めている。次に多いのは、「現時点では展開形態を考えていない」で全体の約 24.3% を占めている。

表 37 設問 10 の回答結果（複数回答可）

選択肢	回答数	比率 (%)
部品・原材料・完成品の当該国からタイへの輸入	14	12.2%
部品・原材料・完成品のタイから当該国への輸出	24	20.9%
業務提携（委託加工、委託販売）	29	25.2%
現地法人として製造や販売の拠点を置く	20	17.4%
現時点では展開形態を考えていない	28	24.3%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	115	100.0%